

Y A M A H A
O U T B O A R D S
L I N E - U P

2 0 2 5



YAMAHA OUTBOARDS 2025



ヤマハ発動機ではマリンスポーツに携わるすべての製品やサービスにおいて、様々な国で自然との共生をめざした環境負荷の低減や環境保全のための取り組みを行っています。また、異なる国々で、自然との共生をめざした環境負荷の低減や環境保全のための取り組みを行っています。

ヤマハ発動機ではマリンスポーツに携わるすべての製品やサービスにおいて、様々な国で自然との共生をめざした環境負荷の低減や環境保全のための取り組みを行っています。また、国連の掲げる「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、海に関わる社会課題の解決を通じた企業成長を目指します。

いつまでも青き、
海と人を。

半世紀を超えるヤマハ船外機の歴史、

それは技術革新に代表されるチャレンジの歴史であり、

その根本には、需要を創りながら、先進的で

魅力的な製品を提供するという確固たる理念が流れています。

海に暮らし、海を愛でるすべての人に、より快適で豊かな

マリライフをお届けするために、ヤマハはリーディングカンパニーとして、

今後もその精神を忘れることなく、チャレンジを続けてまいります。

YAMAHA INNOVATION HISTORY

1960

- ヤマハ船外機第1号機「P-7」発売開始
- 空冷単気筒125ccエンジン搭載
- シュノーケル換気方式採用

1961

- 世界初のケロンン船外機「P-7K」発売開始
- 「ヤマハの真槓子」といわれた「P-3」発売開始

1962

- シングルレバー・リモートコントロール開発

1964

- 水冷2気筒エンジン生産開始

1966

- 手動式チルトアップ機構「階段式浅瀬航走装置」開発

1972

- 大型船外機「P-400」発売

1975

- 4ストローク船外機の研究スタート

1977

- 40A(592cc2気筒)、40B(プロペラボス排気)発売
- 低混合比化(100:1)開発

1978

- 水冷3気筒エンジン生産開始

1981

- V型4気筒エンジンシリーズ発売
- パワートリム&チルト方式開発

1983

- 米国市場にヤマハ船外機デビュー
- 国内最大の船外機「Z20A」発売
- 分層給油方式開発
- マイコン制御方式開発

1984

- 4ストローク船外機第1号機「F9.9A」生産開始(2気筒)
- 点火方式にCDIユニット採用

1985

- 船外機にカウンターローテーション実用化

1986

- 大型船外機「Z25A」発売

1988

- 電動船外機「M-15」発売
- マルチファンクションメーター採用

1992

- 生分解性の高い船外機ヤマハ純正オイル「プロマー」発売
- F9.9Aでボートレーシング規制を世界で初めてクリア

1993

- 耐食アルミニウム合金「YDC-30」開発
- ヤマハ防錆・防食システム完成

1995

- 多機能ティラーハンドル開発

1996

- 4ストローク4気筒船外機「F50A」生産開始
- 船外機全モデルCDI化完了

1997

- 4ストローク単気筒船外機「F4A」生産開始
- エレクトロニック・フューエル・インジェクション「OX66フューエル・インジェクション」採用の船外機生産開始

1998

- 業界初のDOHCエンジン・4ストローク4気筒船外機「F100A」生産開始

1999

- 4ストローク4気筒船外機「F80A」生産開始
- エレクトロニック・フューエル・インジェクション「OX66フューエル・インジェクション」採用の船外機国内販売開始
- HPDI(高圧直噴)搭載「Z200N」販売開始
- HPDI(高圧直噴)システム開発
- 「Z200N」アメリカEPA2006規制クリア
- 4ストローク船外機「F115A/F40B」販売開始

2000

- HPDI搭載「Z175G/Z150P」販売開始
- クラス初の小型パワーチルトを標準装備した4ストローク船外機「F9.9CWHP」販売開始
- 4ストローク船外機「F8C/F6A」販売開始
- 4ストローク船外機「F30A」販売開始

2001

- ハイスラストノ小型パワーチルトを標準装備した4ストローク船外機「F78D」販売開始
- 世界初のインバンク・エキゾースト機構を採用した世界最大馬力の4ストローク船外機「F225A」販売開始
- 4ストローク船外機「F60A」販売開始

2002

- 4ストローク船外機「F200A」販売開始
- 4ストローク1気筒船外機「F2.5A」販売開始
- 4ストローク2気筒船外機「F160B」販売開始

2003

- HPDI搭載「Z200A」販売開始
- 4ストローク船外機「F150A」販売開始

2004

- 4ストローク船外機「F80B」「F60C」「F760D」「F50F」販売開始

2005

- 4ストローク船外機「F250A」販売開始

2006

- 「コマンドリンク」システム発表

2007

- 4ストローク船外機「F9.9F」販売開始
- 4ストローク船外機「F20B」「F15C」販売開始

2008

- 4ストローク船外機「F350A」販売開始
- 後井第二工場を新設

2009

- 4ストローク船外機「F300A」「F40F」「F30B」「F25D」販売開始

2010

- 4ストローク船外機「F250D」「F225F」「F70A」「F6C」「F5A」販売開始

2011

- 4ストローク船外機「F300B」「F200C」「VMAX F275A/F250F/F225G」販売開始

2013

- 4ストローク船外機「F200F」「F60F」「F50H」「F9.9J」「VMAX F165A」販売開始
- 累計生産台数1,000万台達成

2014

- 4ストローク船外機「F175A」「F115B」販売開始

2015

- 4ストローク船外機「F150D」「F130A」「F8F」「VMAX F165A」販売開始

2016

- F250D×2機に新操船制御システム「ヘルムマスター」を組み合わせたSR320FBを販売開始
- 4ストローク船外機「F2B」販売開始

2017

- 4ストローク船外機「F25G」「F80D」「F90C」「VMAX F125A」販売開始

2018

- 4ストローク船外機「FL300B」販売開始

2019

- 4ストローク船外機「F20G」販売開始

2020

- 当社最大出力の「F425A」販売開始
- 4ストローク船外機「F300B」「F250D」「F225F」ホワイトカラーモデル販売開始

2021

- 4ストローク船外機「F300F」「FL300F」「F300G」「FL300G」「F250N」「FL250N」「F250P」「FL250P」「F225J」「FL225J」「FT50J」「VMAX F275B/F250Q/F225L」販売開始

2024

- 4ストローク船外機「F450A」「FL460A」「F350B」「FL350B」「F200N」「FL200N」「F175D」「FL175D」「F150H」「FL150H」販売開始

2025

- 次世代電動操船システム「HARMO」販売開始

より快適な航走のために。

YAMAHA'S INNOVATION TECHNOLOGY

ヤマハでは船外機の基本性能を磨き、信頼性や快適性など様々に求められる性能を高めるための技術開発を行っています。

同時に、エンジン性能を最大限に引き出すための純正パーツ&アクセサリを取り揃え、使用条件・目的に応じた使い易さを追求しています。ヤマハのデジタル技術を応用・発展させた「コマンドリンク」システムは、刻一刻と変化する状況を操船者に正確に伝えるシステムです。メーター、配線、センサー類をデジタル通信技術によって直接リンクさせることで、エンジン情報（エンジンの航走状態、各種警告やメンテナンスメッセージなど）をメーターに表示します。また、プロフィッシャーマンの意見を取り入れユーザー視点で使い易さを具現化した最新の多機能ティラーハンドル、大きな推進力を生み出すプロペラ、業務艇からスポーツボートまでほとんど全てのボートに対応可能なリモートコントローラー、正確で見やすいメーターなどが充実しています。

タッチスクリーンカラーディスプレイ CL5

「CL5」は、5インチ液晶カラーディスプレイを採用し、スクリーンタッチによる直感的な操作を可能にした新世代の船外機用ゲージです。ヤマハのボートオペレーションシステム「コマンドリンクプラス」、「HELM MASTER EX」、に対応。複数の船外機の情報を表示可能なほか、航走状態、警報や点検メッセージなどを見やすく分かりやすい画面表示で操船者に提供します。またオプションで各種センサー類を接続することで、さまざまな情報を表示できる拡張性を持っています。さらに、これまで複数のメーターやモニターが並んでいた煩雑なダッシュパネルをシンプルにまとめ、電子機器の操作や操船面において快適性と利便性を提供します。

主要表示機能

エンジン回転数表示 / トリム角度表示 / 冷却水温度表示 / 冷却水圧表示※ / エンジンオイル圧表示※ / バッテリー電圧表示 / アフメーター (TRIP) 表示 / トローリング回転数調整機能 / スピード表示※ / 燃料計機能 / 燃料消費量表示 / 燃料表示 / 航走距離表示※ / 海水温度表示※ / 水深表示※ / エンジン異常警告表示 / 定期メンテナンス表示

※艇モデルや船外機により一部設定の無い機能がございます。詳しくは販売店までお問合せください。



Command Link

操縦席とエンジン間において、操船者に様々なエンジン状態、航走状態、警報や点検メッセージなど多くの情報をメーターに表示して知らせます。



ハブ...電気系配線をハブで集中結線。コネクターを差し込むだけ。

ECU



リモートコントロールボックス

- シンプルで機能的なデザイン
- やさしいタッチのグリップと操作性の良いPTTスイッチ
- 簡単に調整できるスロットルフリクション



精緻にコントロールするデジタルネットワークシステム

デジタルネットワークシステムを使った電子制御式スロットル及びシフトが採用されています。このシステムは、デジタル通信技術（センサ・ECM・アクチュエータ）を使用する事で、ケーブル摩擦抵抗をなくし、レバー操作荷重を軽くして更に操作の補正を容易に行う事ができます。

HARMO
F/FL450A
F425A
F/FL350B
F/FL300F
F/FL300G
F/FL250N
F/FL250P
F/FL225J
F/FL200N
F/FL175D
F/FL150H
に採用

フィッシングサポートリモコン

釣りに専念する自動シフト操作機能



フィッシングサポートリモコン使用時



FSR (フィッシングサポートリモコン) には、手動ではコントロールに手を要するデリケートなシフトの「ON」「OFF」を時間管理するプログラムが組み込まれています。風速・潮流に合わせてレバーを目盛にセットしておくだけで、シフト操作の「ON」「OFF」を自動的に繰り返すため、キャプテンも煩わしい操作から解放され、釣りに集中することができます。



フィッシングサポートリモコン

※写真にはオプションおよび任意装着品、撮影のための小道具が含まれています。

環境に配慮した船外機工場

累計生産台数1,300万台達成



船外機の4ストローク化や大型化の進展に伴い、2008年に船外機工場を静岡県袋井市に設立しました。これにより、物流・安全面の充実を図るとともに、塗装工程のロボット化やモジュール生産方式など新たな工法を導入して生産性と品質の更なる向上を図っています。また、環境面では自然採光や水循環システムなどを導入し、地球環境にやさしいものづくりを行い、2022年12月には船外機累計生産台数1,300万台を達成しました。



自在に操船する醍醐味を 手に入れるために。

次世代ボート制御システム

HELM MASTER EX

ヘルムマスターEX

ヘルムマスターEXはオートパイロットによるコース維持、方位維持、ジョイスティックによる操作などを可能にした、ボート制御システムです。装着すると全く新しいレベルの操作が可能になり、目的地と移動方法に従って正確にボートが操船できます。ジョイスティックモードでは、ボートの進行方向にスティックを倒す・ひねる動作で直感的な操作が可能になり、離岸・着岸時や狭水路、マリナー内など狭いスペースの操船に役立ちます。また、すべてのパーツはデザインから設計、製造まで一貫して開発されているため、スムーズに連携して、究極の信頼性、耐久性、パフォーマンスを実現しました。



CL5ディスプレイ

■ ディスプレイ

ヘルムマスターEXは、さまざまな種類のディスプレイ（CL5およびMFDインターフェイス）との互換性があります。

■ 6×9電子リモコン

シンプルで機能的なデザインが特徴です。エンジンのSTART/STOP、船外機の回転数や、クラッチのON/OFFの時間などが調整でき、スイッチボタンをダブルブッシュすることで自動的にチルトアップ/ダウンします。

■ 電子キースイッチ (EKS)

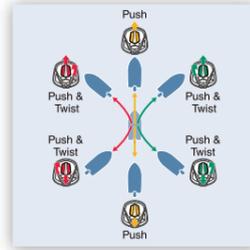
エンジンスターには電子キースイッチを採用。ポケットなどに電子キーを持っていれば、電子リモコンの「START/STOP」のボタンを押すだけでエンジンの始動/停止を行うことができます。また、電子キーはY-COP盗難防止システムのオン/オフの機能もついています。



電子キー

スムーズで直感的な操作が可能 ジョイスティック

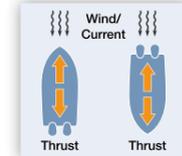
新しいヘルムマスターEXでは、モダンなスタイリング、上質な感触と、新しいソフトウェアを搭載したまさに次世代のジョイスティックを使用。スムーズなシフトと単機能ボタンが特徴で、個別のモードを継続しながら、オートパイロット（速度と方向の両方）の微調整とセットポイント内の位置調整が可能です。



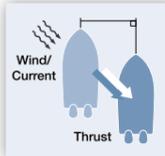
ポイントや船首の方位維持 セットポイント

セットポイントには2つの主要なモード（フィッシュポイント、ドリフトポイント）があり、船外機を自動制御してポイントを維持したり、船首を特定の方に維持することができます。

フィッシュポイント



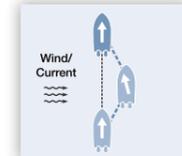
ドリフトポイント



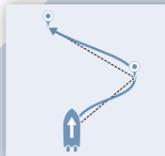
自動操縦装置で操船をサポート オートパイロット機能

新しい自動操縦装置は、ボートの制御と操作に多くの便利な機能があります。ボタンを押したり互換性のある多機能ディスプレイをタップすれば、ヘルムマスターEXオートパイロットとデジタル電動ステアリングが、あなたの操船をサポートしてくれます。

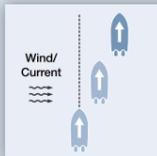
コース維持モード



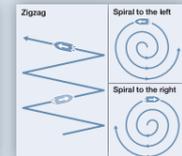
トラックポイントモード



方位維持モード



パターン操船モード



※オートパイロットは操船を支援する装置です。
※船長はオートパイロットを使用する際には必ず運転ができる姿勢を常にとり、周囲の安全確認を行ってください。
※障害物や浅瀬を回避する機能はありません。

NEW

次世代電動操船システム HARMO

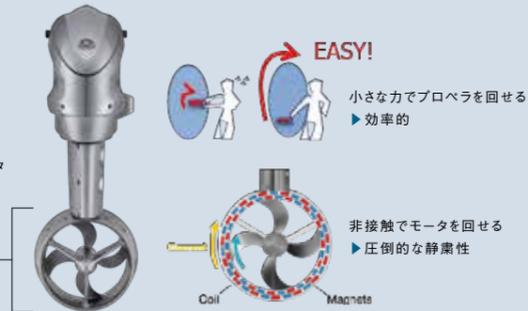
A Yamaha Premium "Electric" Propulsion system

「HARMO」は、電動モーターを動力とする推進器ユニットと、直感的な操作を可能とするヘルムマスターEXなどで構成された「次世代操船システム」です。モーター駆動にリムドライブ方式を採用することで高効率な推進力を発揮しており、特に、低速において強い推進力を生み出します。低振動・低騒音を特徴とし、乗船者に快適な乗船空間を提供するとともに、スムーズで高い操船性を実現しています。

モーター駆動は リムドライブ方式

低速で大きな推進力を効率的に発生させる事が可能。水の音や風の音が聞こえるほどの圧倒的な静粛性がある。

リムドライブモーター
3.1kW @48V



大舵角のステアリング機構

その場回頭性が高く、簡単に船の向きを変えられる。

大舵角±70度



ジョイスティックによる直感的な操船

ジョイスティック操船技術により、ボートとの一体感を楽しめる。2機掛け時は横移動を可能とし、難しい離着岸をサポート。



主要諸元	最大トランサム高 (mm)	: L	508
	重量 (kg)	: L	58
	モーター出力 (W)		3.1kW (9.9PS相当)
	電源 (V)		48



4 - S T R O K E

450-350 ps

厳しいオフショアで
真価を発揮する
ヤマハ史上最大の
450馬力



「F450A」は、「F425A」に搭載され、市場から高い評価を得ているV型8気筒、排気量5,559cm³のエンジンをベースに新設計した船外機です。重量を抑えながら、卓越したトルクとパワーを発揮し、ボートに最高レベルの加速性能とスピード性能を提供します。

「F350B/FL350B」は、V型6気筒、排気量4,256cm³の新開発のエンジンを採用した船外機です。卓越したパワー、低速域から大きなトルクを発揮します。同時に、新たな充電システムによる優れた電力供給能力、スムーズでスピーディなステアリング操作を実現する「内蔵型電動ステアリング」、チルト機構の操作性を向上させた「トータルチルト※」など、利便性と快適性を追求しています。

※F/FL450A、F/FL350Bに採用



FI CL
F450A
FL450A

FI CL
F425A
FL425A

FI CL
F425A

FI CL
F425A

FI CL
F350B
FL350B

FI CL
F350B
FL350B



溢れるパワーと推進力を支える技術

4サイクル船外機初の気筒内燃料噴射を採用。船外機では最高の圧縮率と着火点火により大きな出力を生み出します。



強大なパワーを受け止めるためプロペラを専用設計。水中抵抗の少ないローユニットと相まって、大きな推進力を発揮します。



ボート全体のシステム統合

船外機初の電動式ステアリングとフライバイワイヤ式のシフトレバーにより様々な海面でスムーズな操船を行うことができます。



Helm Master EXやCL-5とのマッチングにより、ボート全体に統合することができます。



(F/FL450A、F425A、F/FL350B、F/FL300F、F/FL250Nに採用)

FI: フェル-インジェクション CL: コマンドリンク対応

抜群の耐久性と信頼性

エンジン性能を支えるオイルポンプはデュアルチャンバー式とし、より信頼性の高いシステムとしています。



軽量かつ耐久性の高いプラズマ溶着スリーブシリンダーを採用しています。

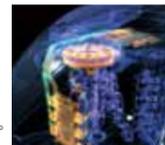


使いやすさ、メンテナンス性の向上

ギアオイルを係留中でも交換できるシステムとし、またトップカウルを分割式とするなどメンテナンス性を向上しています。



様々な航海機器の搭載を考慮し、大きな発電能力を備えています。さらにF/FL450Aでは低回転での発電能力も向上しています。



(F/FL450A、96A、F425A、90Aに採用)

※このページに記載の製品は日本国内にて生産されたものです。

4 - S T R O K E

300-225 ps

ヤマハが追求する
マリンエンジンの
最先端



4ストローク300~225馬力モデルはハイパワーとコンパクト性を両立させた先進のシリーズです。船外機としては世界で初めて「スリーブレスシリンダー」を採用したほか、ボトムカウリングに軽量の樹脂素材を採用するなど徹底した軽量・コンパクト設計を実現。また、ECM（エンジンコントロールモジュール）や「可変カムシャフトタイミング」による優れた燃焼効率と出力特性により、卓越したスピード性能と燃費性能を実現しました。

さらに、機能面でも、F300F/F300G/F250N/F250P/F225Jはスイッチボタンのダブルプッシュで、自動的にチルトアップ/ダウンできる機能を追加。加えて、F300F/F250Nは「内蔵型電動ステアリングシステム」の採用により、スムーズで快適な操縦性能を実現し、ボート制御システム「HELM MASTER EX」の搭載を可能とします。



FI CL
F300F
FL300F

FI CL
F300G
FL300G

FI CL
F300G
FL300G

FI CL
F250N
FL250N

FI CL
F250P
FL250P

FI CL
F250P
FL250P

FI CL
F225J
FL225J

FI CL
F225J
FL225J

ブラケット内蔵電動ステアリング

内蔵型電動ステアリングの搭載で、スムーズでスピーディなステアリングのフィーリングを提供します。ステアリングポンプ、ホース、油圧ケーブルなどのリギング類を簡素化し、メンテナンス性を高めています。

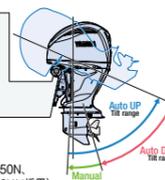
(F/FL450A、F/FL425A、F/FL350B、F/FL300F、F/FL250N、F/FL200N、F/FL175D、F/FL150Hiに採用)



トータルチルト

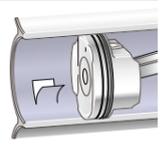
ダブルプッシュするだけで、自動でチルトアップ/ダウンが容易にできる「トータルチルト」の機能を搭載。あらかじめ任意のチルトアップ角度を設定することで好みのレンジで自動停止させることも可能です。

(F/FL450A、F/FL350B、F/FL300F、F/FL300G、F/FL250N、F/FL250P、F/FL225J、F/FL200N、F/FL175D、F/FL150Hiに採用)



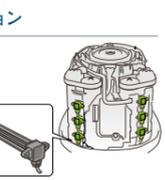
スリーブレスシリンダー

溶射技術を投入した「スリーブレスシリンダー」を船外機として初めて採用。軽量化と耐熱性、耐摩耗性、リサイクル性の面などで優れた特性を発揮します。



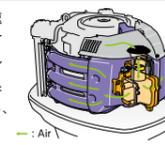
ダイレクトイグニッション

プラグキャップとイグニッションコイルを一体化することで機構をシンプル化。より高い信頼性を備えました。



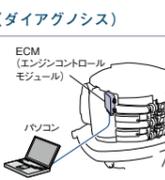
電子シングルスロットルバルブ / ロングインテークマニホールド

電子スロットルバルブが、低速から高速に至る全域において燃焼を安定させ、ロングインテークマニホールドが効率良く空気を燃焼室へ送り込み、中速トルクを充実させます。



故障診断システム (ダイアグノシス)

ECMにパソコンを接続し、パソコン画面でセンサーなどの故障箇所や故障の履歴を確認ができます。



※詳しくは最寄りの各販売店へお問い合わせください。

VCT: 可変カムシャフトタイミング

エンジン負荷に応じ、吸気バルブの開閉タイミングを変化させるシステム。吸気効率を高め、中低速トルクを向上させます。



フレッシュウォーターフラッシングデバイス (水洗装置)

エンジン側のジョイントを水道ホースにつなぐだけで、エンジンを始動することなく簡単にエンジンの冷却水路の塩分を洗い流すことができ、腐食を抑制します。



バンク内排気システム

船外機エンジンのコンパクト化技術。吸気系統と排気系統のレイアウトを反転させた構造です。



Y-COP 盗難抑止システム (オプション)

盗難抑止システムを取り付けることにより、エンジンが掛からないようロックすることができ、盗難を抑制します。



※このページに記載の製品は日本国内にて生産されたものです。

FI: フェル-インジェクション CL: コマンドリンク対応

200-115 ps

卓越した信頼性と、
4ストロークの特性を
最大限に引き出す
高性能エンジン



FI CL F200N FL200N FI CL F200C FL200C FI CL F200F FL200F FI CL F175D FL175D FI CL F175A FI CL F150H FL150H FI CL F150D FL150D FI CL F130A FI CL F115B FL115B

VCT:可変カムシャフトタイミング

エンジン負荷に応じ、吸気バルブの開閉タイミングを変化させるシステム。吸気効率を高め、中低速トルクを向上させます。
(F/FL200C、F/FL200F、F/FL200Nに採用)



マルチポイントフエールインジェクション

精密に計量した燃料を最適なタイミングで燃焼室に供給。高性能、優れた燃料経済性、クリーンな排気ガスを実現しました。



ロングインテーク・マニホールド

耐久性に優れた軽量で長いインテーク・マニホールドは、吸気効率を向上させ中間トルクを高めます。
(F/FL200F、F/FL200N、F/FL175D、F/FL175A、F130A、F/FL115B、F90C、F80Dに採用)



ECM (エンジンコントロールモジュール)

ECMはエンジンをコントロールするためのマイクロコンピューターです。ECMは各種センサーが検出したエンジン情報を基に、エンジンが常に最高のコンディションを保てるよう燃料の噴射量と噴射タイミング、点火時期を精密にコントロールします。



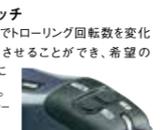
マルチファンクション・ティラーハンドル (ロングタイプ)

スターターキー、エンジンストップスイッチ、PTTスイッチ。握りやすく操作しやすいスロットルグリップやシフトレバー、警告ランプを装備し、さらにトロローリングスイッチを標準装備した多機能ハンドルです。
(F130A、F/FL115Bにオプション設定)



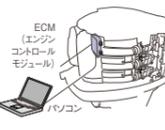
FI: フュエルインジェクション CL: コマンドリンク対応

トロローリングスイッチ
スイッチ操作するだけでトロローリング回転数を変化(※約50回転ごと)させることができ、希望のトロローリングスピードに簡単に設定できます。
(マルチファンクション・ティラーハンドルにオプション設定)



故障診断システム (ダイアグノシス)

ECMにパソコンを接続し、パソコン画面でセンサーなどの故障箇所や故障の履歴の確認ができます。
※詳しくは最寄りの各販売店へお問い合わせください。



Y-COP 盗難抑止システム (オプション)

盗難抑止システムを取り付けることにより、エンジンが掛からないようロックすることができるシステムです。



※このページに記載の製品は日本国内にて生産されたものです。

90-30 ps

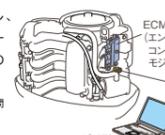
パワーとスムーズな
乗り心地が高バランス、
クラストップレベルの快適性



FI CL F90C FI CL F80D FI CL F70A FI CL FT60G HIGH THRUST HydroTilt仕様有 FI CL F60F FI CL FT50J HIGH THRUST HydroTilt仕様有 FI CL F50H HydroTilt仕様有 FI CL F40F HydroTilt仕様有 FI CL F30B HydroTilt仕様有

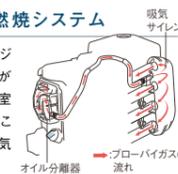
故障診断システム (ダイアグノシス)

ECMにパソコンを接続し、パソコン画面でセンサーなどの故障箇所や故障の履歴の確認ができます。
※詳しくは最寄りの各販売店へお問い合わせください。



ブローバイガス再燃焼システム

ブローバイガスに混合したエンジンオイルは分離され、燃料だけが吸気系を経由して再び燃焼室に戻されます。オイルを燃やすことなく燃焼処理されるため排気ガスをクリーンにしています。



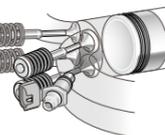
アイドリング騒音低減システム

アイドリング時、排気ガスを水路構造のチャンバー内で徐々に膨張させ、低速での排気音を大幅に抑えています。



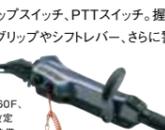
マルチポイントフエールインジェクション

精密に計量した燃料を最適なタイミングで燃焼室に供給。高性能、優れた燃料経済性、クリーンな排気ガスに貢献しています。



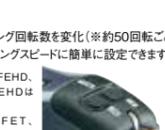
マルチファンクション・ティラーハンドル (ロングタイプ)

スターターキー、エンジンストップスイッチ、PTTスイッチ。握りやすく操作しやすいスロットルグリップやシフトレバー、さらに警告ランプを装備した多機能ハンドルです。



FI: フュエルインジェクション CL: コマンドリンク対応

トロローリングスイッチ
スイッチ操作するだけでトロローリング回転数を変化(※約50回転ごと)させることができ、任意のトロローリングスピードに簡単に設定できます。
FT60GEHD、FT50JEHD、F40FEHD、F40FEHT、F30BEHT、F30BEHDはトロローリングスイッチが標準装備。
F70AET、FT60GET、F60FET、F50HETはマルチファンクション・ティラーハンドルにオプション設定。



フレッシュウォーターフラッシングデバイス (水洗装置)

エンジン側のジョイントを水道ホースにつなぐだけで、エンジンを始動することなく簡単にエンジンの冷却水路の塩分を洗い流すことができ、腐食を抑えます。



Y-COP 盗難抑止システム (オプション)

盗難抑止システムを取り付けることにより、エンジンが掛からないようロックすることができるシステムです。



※このページに記載の製品は日本国内にて生産されたものです。

4-STROKE

25-2ps

軽量コンパクトで使いやすい
多機能ポータブルシリーズ

4ストロークポータブルシリーズの特徴は軽量・コンパクト。しかも操作性や扱いやすさを重視した機能を搭載したモデルが揃っています。FT8G / F8Fは、従来より排気量をアップし、清水でエンジンの冷却経路を洗浄する機能を追加しました。新たに設計した直列2気筒SOHCのエンジンを採用し、徹底した軽量・コンパクト設計を進め、当社の4ストローク船外機として軽量化を実現したF25G・F20G（バッテリーレスフェュエルインジェクション）。

F15Cは便利なパワーチルト機構を採用したモデルを設定。F9.9Jは軽量・コンパクトなボディに使い勝手のよいティラーハンドルを採用。高性能イグニッションシステムを備えたパワフルなエンジン搭載のF6CとF5Aは外付けの予備燃料タンク（オプション）を使用することで航続距離を大幅に伸ばすことが可能。操作性に優れた大型スロットルグリップやシフト機構など、扱いやすい機能も充実したF2Bなど、多機能で個性豊かなラインナップです。

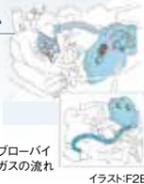


FI CL F25G HydroTilt仕様有
FI F20G
F15C
FT9.9L HIGH THRUST
F9.9J
FT8G HIGH THRUST
F8F
F6C
F5A
F2B

FI: フェュエルインジェクション CL: コマンドリンク対応

ブローバイガス再燃焼システム

ブローバイガスに混合したエンジンオイルは分離され、燃料だけが吸気系を経由して再び燃焼室に戻されます。オイルを燃やすことなく燃焼処理されるため排気ガスをクリーンにしています。



ブローバイガスの流れ
イラスト-F2B

オイルリークプリベンションシステム

横に倒してもオイル漏れのない設計を採用することで、保管性を更に高めています。



(F6C, F5A, F2Bに採用)
イラスト-F2B

シングルアクション・ステアリングフリクション

レバーを左右にスライドさせるだけで舵切りの重さ（フリクション）を自在に調整できます。また、舵を好みの角度に固定することもできます。



(4ストローク8~25馬力のマニュアルハンドルモデルに採用)
ステアリングフリクションレバー

フレッシュウォーターフラッシングデバイス（水洗装置）

エンジン側のジョイントを水道ホースにつなぐだけで、エンジンを始動することなく簡単にエンジンの冷却水路の塩分を洗い流すことができ、腐食を抑制します。



(8馬力以上のモデルに採用)

マルチファンクションティラーハンドル

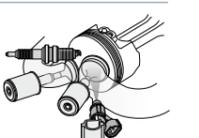
スターキー、エンジンストップスイッチ、PTTスイッチ。握りやすく操作しやすいスロットルグリップやシフトレバー、警告ランプを標準装備した多機能ハンドルです。



(F9.9J, FT9.9L, FT8G, F8Fに採用)
(F25GWHT, F25GWH, F25GWH4トロリングスイッチ標準装備)
(F25GETLロングタイプハンドルをオプション設定（トロリングスイッチ標準装備）)

バッテリーレスフェュエルインジェクション

燃料供給システムに新たにバッテリーレス・フェュエルインジェクションを採用。過酷な使用環境下でも優れた始動性を発揮するとともに、加速性能を高めました。



(F25Gに採用)

Marine Motor

[電動モデルシリーズ]
マリンモーター



M25 M15
※マリンモーターには、バッテリーを含みません。
※L-W, Y-Wは、ワイドクランプ仕様です。

主要諸元	マリンモーター			
	M25 標準クランプ仕様	M25 ※ワイドクランプ仕様	M15 標準クランプ仕様	M15 ※ワイドクランプ仕様
全長 (mm)	466	466	388	388
全幅 (mm)	124	124	124	124
最大トランサム高 (mm)	: SS 560	—	560	—
	: S 660	—	660	—
	: L —	—	860	—
	:L-W —	860	—	860
	:Y-W —	1060	—	1060
クランプ幅 (mm)	8~61	40~120	8~61	40~120
質量 (kg)	: SS 11.8	—	10.3	—
	: S 12.0	—	10.5	—
	: L —	—	10.9	—
	:L-W —	12.5	—	11.0
	:Y-W —	12.9	—	11.4
モーター出力 (W)	500	500	250	250
電源 (V)	24(直流)	24(直流)	12(直流)	12(直流)
バッテリー容量 (V-AH)	12・40以上(2割)	12・40以上(2割)	12・40以上	12・40以上
プロペラ径 (mm)	300	300	300	300

VMAX / 4-STROKE

275-125ps

軽量コンパクトと
高性能を両立した
バスポート専用エンジン

「VMAX SHO」シリーズはバスポートに特化した4ストローク船外機で、軽量コンパクトと高性能を両立しています。いずれも徹底した軽量コンパクト設計により、卓越したパワーとスピード性能を実現しました。F275B、F250Q、F225Lはスイッチボタンのダブルプッシュで自動的にチルトアップ/ダウンできるトータルチルト機能を搭載。発電能力も従来モデルの50アンペアから70アンペアとし、約40%の向上により旧モデルより余裕を持って対応します。

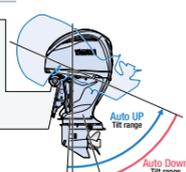
※F275B、F250Q、F225Lは、淡水仕様。F185A、F165A、F125Aは海水でも使用可能。



FI CL F275B
FI CL F250Q
FI CL F225L
FI CL F185A
FI CL F165A
FI CL F125A

トータルチルト

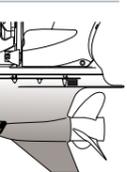
ダブルプッシュするだけで、自動でチルトアップ/ダウンが容易にできる「トータルチルト」の機能を搭載。あらかじめ任意のチルトアップ角度を設定することで、お好みのレンジで自動停止させることも可能です。



(F275B, F250Q, F225Lに採用)

高速ローケース

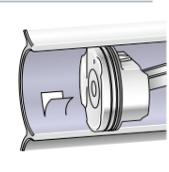
水面下の抵抗を削減し、プロペラの性能を最大限に発揮するVMAX型高速ローケースを採用。工夫されたスケグ形状は、ステアリングトルクを低減するトリムタブの機能を兼ね備えています。



(F275B, F250Q, F225Lに採用)

スリープレスシリンダー

溶射技術を投入した「スリープレスシリンダー」をバスポート専用船外機として初めて採用。軽量化と耐熱性、耐摩耗性、リサイクル性の面などで優れた特性を発揮します。



(F275B, F250Q, F225Lに採用)



VMAX275-125ps						
	FI CL					
	F275BET	F250QET	F225LET	F185AET	F165AET	F125AET

主要諸元	トランサム高 (mm)	: S —	—	—	—	—
		: L 493	493	493	516	516
		: Y —	—	—	—	—
		: X —	—	—	—	—
		: U —	—	—	—	—
質量 (kg)	: S —	—	—	—	—	—
	* ステンレスプロペラ装着質量	: L 247*	247*	247*	223*	223*
		: Y —	—	—	—	—
		: X —	—	—	—	—
		: U —	—	—	—	—
エンジン形式	6気筒	6気筒	6気筒	4気筒	4気筒	4気筒
総排気量 (cm ³)	4169	4169	4169	2785	2785	1832
ボア×ストローク	96×96	96×96	96×96	96×96.2	96×96.2	81×88.9
圧縮比	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	10.0
最大出力 (kW/rpm)	202.3/5500	183.9/5500	165.5/5500	136.1/5500	121.4/5500	91.9/5800
最大出力 (ps)	275	250	225	185	165	125
潤滑方式	Wet-sump	Wet-sump	Wet-sump	Wet-sump	Wet-sump	Wet-sump
点火方式	TCI	TCI	TCI	TCI	TCI	TCI
ギア比	1.75 (21/12)	1.75 (21/12)	1.75 (21/12)	1.86 (26/14)	2.00 (28/14)	2.15 (28/13)
使用燃料	無鉛プレミアム	無鉛プレミアム	無鉛レギュラー	無鉛プレミアム	無鉛プレミアム	無鉛レギュラー
主要装備	始動方式	E	E	E	E	E
	操船方式	RC	RC	RC	RC	RC
	トリム&チルト方式	PTT	PTT	PTT	PTT	PTT
	浅瀬航走装置	—	—	—	—	—
	発電装置 (A)	70A	70A	70A	50A	50A
	整流器 (レクチファイヤー)	■	■	■	■	■
	過回転防止装置	●	●	●	●	●
セッティングパーツ	オーバーヒート警告装置 (オーバーヒート時の回転制御)	●	●	●	●	●
	フレッシュウォーターフラッシングデバイス	●	●	●	●	●
	プロペラ	○	○	○	○	○
	リモコンボックス	○	○	○	○	○
	リモコンケーブル	○	○	○	○	○
コマンドリンクメーター	○	○	○	○	○	
ステアリングガイド	○	○	○	○	○	
フェュエルタンク	○	○	○	○	○	
フェュエルパイプ	○	○	○	○	○	

FI: フェュエルインジェクション CL: コマンドリンク対応

※このページに記載の製品は日本国内にて生産されたものです。

●ヤマハマリンクラブ「シースタイル」のお問合せは、マリンホットライン“なみをみようよ”か、ヤマハマリンホームページでご確認いただけます。

www.yamaha-motor.co.jp/marine/ ● ☎ 0120-730-344

ヤマハ発動機株式会社 カスタマーコミュニケーションセンター ☎ 0120-090-819

〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500

受付時間 月曜～金曜(祝日、弊社所定の休日等を除く) 9:00～12:00 13:00～17:00

正しく安全にお乗りいただくために、製品のお買い上げ後は必ず取扱説明書・保証書をよくお読みください。また、製品のラベル類の表記内容もご確認ください。

●別体式燃料タンク(専用燃料タンク)=JCI認定品について
「このタンクは船用として認定されていますが、燃料を入れたまま陸上で運搬できません」
◎定期点検・整備は、確実に実施しましょう。◎出航前の点検・整備を励行しましょう。◎航行計画を立て、事前にマリナーなどに届けを出しましょう。◎天気予報を十分確認し、常に気象には注意を払って無理のない航行を。◎安全備品の確認を行い、海技免許・検査手帳を必ず携帯してください。◎定員を守りましょう。◎乗船者は、安全のためライフジャケットの着用を。◎立ち入り禁止水域や船舶航行の頻繁な水域は避けましょう。◎海を汚さないようにしましょう。◎法規とマナーを守り、周囲や自然環境に配慮し安全な航行を心がけましょう。◎カタログに掲載のモデルは国内のみの販売に限らせていただきます。詳しくは販売店までおたずねください。

本カタログに掲載されている船外機は、国土交通省の認定事業場制度による認定を受けた事業場で製造されています。
●本仕様は改良のために予告なく変更されることがあります。●製品のカラーは印刷の関係で実物と異なって見えることがあります。
●写真の中にはオプション装飾品を含むことがあります。●この印刷物を無断転載・無断使用することはお断りいたします。

このカタログは2025年3月現在のものです。

